

新たな法領域、
フィデューシャリー法が俯瞰できる決定版！

フィデューシャリー法 大全

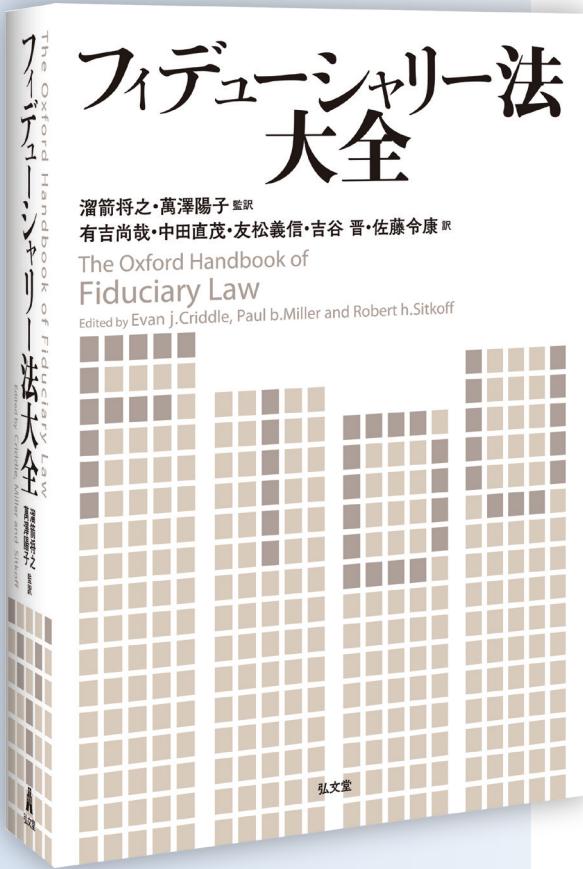
The Oxford Handbook of Fiduciary Law

溜箭将之・萬澤陽子 [監訳]

有吉尚哉・中田直茂・友松義信・吉谷晋・佐藤令康 [訳]

2024年
9月19日
発売

A5判 608ページ
定価 (本体4,180円+税)
ISBN 978-4-335-35998-9



アメリカにおけるフィデューシャリー研究の最先端を訳出。
信託法や信認法の代表的理論家を引き継ぐ当代切っての
研究者が、フィデューシャリー法の包括的な俯瞰を試みた
The Oxford Handbook of Fiduciary Law が原書です。

「フィデューシャリー」という新しい概念に、あらゆる法分野
(代理法、会社法、銀行法、投資顧問法、年金法、労働法、破産・
倒産法、家族法、医事法、国際法、公法など) から多角的・
横断的にアプローチ。フィデューシャリー法が幅広い分野で
適用されることを示す決定版。

目次

第1章	事実関係に基づく信認関係における信認原則	第14章	代理人弁護士の信認原則
第2章	代理法における信認原則	第15章	医療における信認原則
第3章	信託法における信認原則	第16章	信認原則と公的な官職
第4章	会社法における信認原則	第17章	信認原則と国家
第5章	会社以外の営利組織の法における信認原則	第18章	国際法における信認原則
第6章	慈善団体とそれ以外の非営利組織における信認原則	第19章	信認関係の特定
第7章	銀行業務における信認原則	第20章	フィデューシャリーの忠実義務
第8章	投資顧問における信認原則	第21章	フィデューシャリーの注意義務
第9章	年金法における信認原則	第22章	その他の信認義務—忠実義務および注意義務を実行するための義務
第10章	雇用法における信認原則	第23章	信認法の強行法規・任意法規
第11章	破産・倒産法における信認原則	第24章	フィデューシャリーに関する救済方法
第12章	家族法における信認原則		【事項索引】
第13章	意思決定代行における信認原則		